



第358号

令和6年8月1日



発行所
全国卸商業団地協同組合連合会

東京都港区赤坂5-1-3 1
第6セイコービル4階
電話03-6807-4335
編集発行人 原田 芳憲

第57回通常総会を開催

役員任満了に伴い福井会長（尾道）を再選

新理事に星合副会長（仙台）、中込理事（山梨）、鈴木理事（浜松）を選任



商団連の第57回通常総会が、6月24日（月）、東京都千代田区のホテルニューオータニ「悠の間」において、会員93名（本人出席50名、委任状出席43名）が出席して午後1時30分から開催されました。

初めに、福井弘会長から「足元で日本の景気は改善基調にある一方、国内での少子化問題、地方では更に深刻な人口減少の問題があり、卸商業団地を取り巻く環境は厳しいものとなっている。商団連は関係諸機関の皆様の一層の協力をいただき、会員組合との「絆」を一層強め、緊密な連携の下、卸商業団地の更なる発展のために、引き続きその役割を果たしていく。」と開会の挨拶が行われました。

引き続きご臨席のご来賓、中小企業庁須藤治長官、独立行政法人中小企業基盤整備機構宮川正理事長及び株式会社商工組合中央金庫関根正裕代表取締役社長からご挨拶をいただきました。

ご来賓のご挨拶の後、福井弘会長を議長に選出し、議案の審議に移りました。第1号議案の令和5年度事業報告・財産目録・貸借対照表・損益計算書及び剰余金処分（案）について承認を求める件は、伊藤三郎専務理事から原案の説明が行われた後、藤木章吉監事から監査結果の報告があり、審議の結果、全員異議なく原案どおり承認されました。第2号議案の令和6年度事業計画（案）・収支予算（案）、第3号議案の令和6年度経費の賦課金徴収（案）、第4号議案の役員報酬、第5号議案の借入金残高の最高限度額についての4議案が一括上程され、伊藤三郎専務理事から原案の説明が行われ、審議された結果、いずれも原案どおり承認されました。

続いて、第6号議案の理事・監事任満了につき選任の件については、議長が選考方法を議場に諮ったところ、満場一致で選考委員による指名推薦の方法で行うことになり、小正芳史副会長が選考委員長に選任されました。その後、別室で選考委員会により新理事を選定し、その選考結果について、議長が議場に諮ったところ、満場一致で承認されました。そのあと、新役員による理事会が開催され、新三役の選任が行われました。議案審議に続き、本総会で役員を退任されました田中善一前副会長（（協）仙台卸商センター）、栗山直樹前理事（（協）山梨県流通センター）、中村泰平前理事（（協）浜松卸商センター）に感謝状と慰労金が贈呈され、通常総会は閉会となりました。

御来賓の皆様



中小企業庁 須藤長官



中小機構 宮川理事長



商工中金 関根社長

講演会 「米国政治の行方(もしトラ)と日米経済の影響」

開催

株式会社双日総合研究所 チーフエコノミスト 吉崎 達彦 氏



VS



通常総会終了後、午後3時から、株式会社双日総合研究所チーフエコノミスト吉崎達彦氏による「米国政治の行方(もしトラ)と日米経済の影響」という演題で講演会が行われました。

出席者から米国の政治混乱が日本経済に及ぼす影響について専門家から話が聞け、「米国政治の混乱の際の日本経済に与える影響は想像できない。」「為替・金利・株価がどのように変動するのか、慎重な見極めが必要。」との感想がありました。

講演会終了後、会場を「翔の間」に移し、午後4時40分から懇親会が行われました。

福井弘会長の開宴挨拶に続き、全国卸商業団地対策議員懇話会塩谷立会長(衆議院議員)、中小企業庁経営支援部松浦哲哉部長が挨拶されました。ご来賓の挨拶の後、全国中小企業団体中央会佐藤哲哉専務理事のご発声により乾杯が行われ、懇親会が始まりました。懇親会では参加された全国卸商業団地対策議員懇話会の議員の皆様から商団連に対しての応援のメッセージをいただきました。

和やかな歓談の後、小正芳史副会長の締めで閉会となりました。

当日の主なご来賓は次のとおりです。(敬称略)

▽全国卸商業団地対策議員懇話会(名簿順)

衆議院議員(本人出席) 津島淳、小淵優子、尾身朝子、中野英幸、若林健太、堀内詔子、塩谷立(懇話会会長)、赤沢亮正、逢沢一郎、小島敏文、塩崎彰久、宮路拓馬

参議院議員(本人出席) 赤池誠章、滝波宏文、太田房江、舞立昇治、宮沢洋一、山本啓介

衆議院議員(代理出席) 鈴木俊一、秋葉賢也、鈴木憲和、亀岡偉民、田所嘉徳、

黄川田仁志、盛山正仁、石破茂、小林史明、井上貴博、鬼木誠、金子容三、宮崎政久

参議院議員(代理出席) 森まさこ、古川俊治、福岡資麿

▽中小企業庁 須藤治(長官)、松浦哲哉(経営支援部部長)、古谷野義之(商業課課長)

▽中小企業基盤整備機構 宮川正(理事長)、山地禎比古(副理事長)、福本功(理事)、

橋本孝(高度化事業部部長)、鈴木信也(高度化事業企画課課長)

▽商工中金 関根正裕(代表取締役社長兼社長執行役員)、中谷肇(取締役副会長)、

中塩浩幸(常務執行役員)、住本佳史(常務執行役員)、高橋大輔(融資部長)、

田岡靖之(ビジネス企画部長)、荒井哲郎(秘書室長)、

大槻文平(融資部・上席クレジットオフィサー)、笠原豪仁(融資部・クレジットオフィサー)

▽全国中小企業団体中央会 佐藤哲哉(専務理事)、田上宏運(事務局長)

▽住友生命保険相互会社 藤秀壮(執行役常務)、永井健司(公法人部部長)、

菊地秀典(全国共済推進室室長)、寺田学(公法人部次長)、

鬼木隆(公法人部上席部長代理)、土屋綾乃(全国共済推進室渉外課長)

▽全国卸商業団地企業年金基金 吉木学(理事長)、市川浩海(常務理事)



講師 吉崎達彦氏



懇話会 塩谷会長



中小企業庁 松浦部長

全国中央会
佐藤専務理事

臨時時理事会で三役を選出

新理事による臨時の理事会を開催し、三役の選任について協議を行いました。その結果、会長に福井弘氏、副会長に星合邦生氏、夏目潔氏、高桑幸一氏、吉木学氏、小正芳史氏、専務理事に伊藤三郎氏がそれぞれ選任されました。

○令和6年度の新役員の皆様

(敬称略)

	組 合 名	氏 名	備考		組 合 名	氏 名	備考
会 長	(協)ベイタウン尾道	福井 弘	再任	理事	(協)浜松卸商センター	鈴木 明彦	新任
副会長	(協)仙台卸商センター	星合 邦生	新任	〃	(協)一宮繊維卸センター	佐々木 久直	再任
〃	(協)長野アークス	夏目 潔	再任	〃	大阪船場繊維卸商団地(協)	尾池 行郎	再任
〃	(協)金沢問屋センター	高桑 幸一	再任	〃	(協)大阪紙文具流通センター	堀 隆	再任
〃	(協)新大阪センシティー	吉木 学	再任	〃	(協)米子総合卸センター	松本 啓	再任
〃	鹿児島総合卸商業団地(協)	小正 芳史	再任	〃	(協)松江流通センター	秀浦 義久	再任
専務理事	全国卸商業団地協同組合連合会	伊藤 三郎	再任	〃	(協)柳井総合卸センター	河野 和明	再任
理 事	(協)札幌総合卸センター	守 和彦	再任	〃	(協)徳島総合流通センター	北 哲也	再任
〃	(協)八戸総合卸センター	橋本 博文	再任	〃	(協)福岡卸センター	百田 篤	再任
〃	(協)盛岡卸センター	藤村 文昭	再任	〃	佐世保卸団地(協)	橋高 克和	再任
〃	高崎卸商社街(協)	杉浦 幸男	再任	監事	(協)秋田卸センター	辻 昭久	再任
〃	(協)川越バンテアン	小谷野 和博	再任	〃	(協)下館総合卸センター	藤木 章吉	再任
〃	(協)横浜マチャングアイビルセンター	木村 仁	再任	〃	員外	今野 高	再任
〃	(協)山梨県流通センター	中込 裕	新任				

卸団地制度創設60周年記念式典

70団地・101名が出席し盛大に開催

全国卸商業団地協同組合連合会主催、中小企業庁、独立行政法人中小企業基盤整備機構及び株式会社商工組合中央金庫の後援による卸団地制度創設60周年記念式典が、去る令和6年1月22日（月）、東京都目黒区のホテル雅叙園東京「シリウス」において、会員70団地、101名が出席し、盛大に開催されました。

式典は、午後1時20分より開催され、商団連小正芳史副会長の開会挨拶ののち、令和6年能登半島地震でお亡くなりになられた方々に対する黙祷に続き、商団連福井弘会長が式辞を述べられました。

その後、来賓の紹介が行われ、式典には、中小企業庁飯田健太次長、独立行政法人中小企業基盤整備機構豊永厚志理事長及び株式会社商工組合中央金庫関根正裕代表取締役社長が来賓として出席されました。

引き続き、組合功労者に対する授賞式が行われ、来賓の皆様から、経済産業大臣表彰（16組合、10名）、中小企業庁長官表彰（8組合、26名）、中小企業基盤整備機構理事長表彰（1組合、29名）の代表者に表彰状の授与が行われるとともに、商団連福井弘会長から商団連会長表彰（21名）の代表者へ、また、特別功労者として菊池宏之静岡県立農林環境専門職大学教授へ商団連会長表彰の表彰状の授与が行われました。

続いて商工中金関根正裕代表取締役社長から商団連福井弘会長に感謝状の贈呈が行われました。次に72組合に対し商団連福井弘会長から感謝状の贈呈が行われました。その後、受賞者を代表して田中善一（協）仙台卸商センター理事長（商団連副会長）が謝辞を述べられました。



次に、来賓の中小企業庁飯田健太次長、中小機構豊永厚志理事長及び商工中金関根正裕代表取締役社長が祝辞を述べられ、商団連夏目潔副会長が閉会の挨拶を行い、式典を終了しました。

休憩をはさみ午後2時50分から、流通経済大学教授、元TBS政治部部長龍崎孝氏の「今後の日本経済の課題と展望」と題する記念講演があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。

講演終了後、会場を「オリオン」に移し、記念祝賀会が開催されました。商団連福井弘会長の開宴挨拶の後、全国卸商業団地対策議員懇話会塩谷立会長（衆議院議員）、中小企業庁経営支援部松浦哲哉部長の祝辞が行われました。その後、商団連吉木学副会長のご発声により乾杯が行われました。

祝賀会には、全国卸商業団地対策議員懇話会の多くの議員の皆様、関係

諸機関（中小企業庁、中小機構、商工中金、全国中央会及び住友生命等）の皆様が多数お越しになりました。

最後は、商団連高桑幸一副会長の閉宴挨拶により、盛会のうちに終了しました。

※当日、祝賀会に出席した国会議員（本人）は次のとおりです。（敬称略）

【衆議院議員】秋葉賢也、中野英幸、塩谷立（懇話会会長）、盛山正仁

【参議院議員】赤池誠章、舞立昇治、宮沢洋一

組合受賞者は以下の組合です。

＜経済産業大臣表彰＞ 組合の部		
（協）札幌総合卸センター	埼玉県南卸売団地（協）	大阪南港鉄鋼流通（協）
（協）石狩新港卸センター	（協）越谷卸センター	加古川卸団地（協）
青森卸売業（協）	木更津総合卸商業団地（協）	（協）米子中央食品卸売団地
（協）山形流通団地	小田原卸商業団地（協）	岡山県総合流通センター卸（協）
（協）酒田流通センター	（協）横浜マチャングイヅングセンター	
（協）土浦総合流通センター	松本流通センター（協）	以上16組合
＜中小企業庁長官表彰＞ 組合の部		
（協）八戸流通センター	（協）神戸船用品センター	（協）延岡卸商業センター
会津若松卸商団地（協）	（協）松江流通センター	有田焼卸団地（協）
（協）川崎卸センター	（協）三次総合卸センター	以上8組合
＜中小企業基盤整備機構理事長表彰＞ 組合の部		
所沢卸商業（協）		以上1組合

個人受賞者は以下の皆様です。			
お祝い申し上げます			
(敬称略)			
＜経済産業大臣表彰＞ 役職員の部			
藤村 文昭	(協) 盛岡卸センター	小谷野 和博	(協) 川越バンテアン
田中 善一	(協) 仙台卸商センター	高桑 幸一	(協) 金沢問屋センター
辻 昭久	(協) 秋田卸センター	俣野 富美雄	大阪船場繊維卸商団地 (協)
日向野 陽	(協) 下館総合卸センター	吉木 学	(協) 新大阪センイシティ
松本 修平	高崎卸商社街 (協)	八頭司 正典	(協) 福岡卸センター
以上 10 名			
＜中小企業庁長官表彰＞ 役職員の部			
柳谷 章二	(協) 青森総合卸センター	高野 孫左エ門	(協) 山梨県流通センター
鴨澤 諭	(協) 八戸総合卸センター	上川 雄司	(協) 静岡流通センター
兒玉 光一	(協) 仙台卸商センター	佐々木 久直	(協) 一宮繊維卸センター
東 祐治	(協) 秋田卸センター	宮木 康光	(協) 津卸商業センター
前山 健二	(協) 米沢総合卸売センター	手石 幸洋	(協) 鳥取卸センター
清野 政幸	南東北総合卸センター (協)	木村 容治	岡山県総合流通センター卸 (協)
味戸 誠一郎	会津若松卸商団地 (協)	酒井 信孚	(協) 福山卸センター
瓦井 成	宇都宮卸商業団地 (協)	泉 茂基	(協) 広島総合卸センター
岡村 武彦	高崎卸商社街 (協)	林 基志	(協) 徳島繊維卸団地
都丸 和俊	(協) 前橋問屋センター	北 哲也	(協) 徳島総合流通センター
高柳 元一	(協) 川越バンテアン	宮内 久夫	高知卸商センター (協)
清水 龍男	(協) 熊谷流通センター	百田 篤	(協) 福岡卸センター
清水 良朗	埼玉県南卸売団地 (協)	弓場 秋信	鹿児島総合卸商業団地 (協)
以上 26 名			
＜中小企業基盤整備機構理事長表彰＞ 役職員の部			
赤澤 榮治	(協) 八戸総合卸センター	伊藤 健司	(協) 一宮繊維卸センター
星合 邦生	(協) 仙台卸商センター	中嶋 徹	(協) 富山問屋センター
五嶋 健二	(協) 秋田卸センター	用正 茂	(協) 新大阪センイシティ
坂下 良行	(協) 米沢総合卸売センター	石田 昌之	(協) 豊岡卸センター
藤田 弘美	南東北総合卸センター (協)	山根 敏男	(協) 鳥取卸センター
船田 雅弘	宇都宮卸商業団地 (協)	平松 晃弘	岡山県総合流通センター卸 (協)
瀧澤 英一	高崎卸商社街 (協)	宮地 宏治	(協) ベイタウン尾道
廣田 哲也	(協) 前橋問屋センター	卜部 文男	(協) 福山卸センター
清水 政弘	(協) 川越バンテアン	吉村 元亨	(協) 広島総合卸センター
石山 洋一	(協) 熊谷流通センター	今井 幹祐	(協) 徳島繊維卸団地
結城 剛	埼玉県南卸売団地 (協)	石川 雅一	(協) 徳島総合流通センター
白井 治定	茂原卸商業団地 (協)	西内 正	高知卸商センター (協)
桑原 茂実	上田卸商業 (協)	坂田 泰良	(協) 福岡卸センター
中村 知枝子	(協) 長野アークス	玉利 佳久	鹿児島総合卸商業団地 (協)
中込 武文	(協) 山梨県流通センター	以上 29 名	
＜商団連会長表彰＞ 役職員の部			
丹野 博	(協) 仙台卸商センター	宮重 清	(協) 富山問屋センター
伊藤 実	南東北総合卸センター (協)	山崎 弘嗣	(協) 鳥取卸センター
荒牧 菜苗	宇都宮卸商業団地 (協)	高谷 昌宏	岡山県総合流通センター卸 (協)
永井 靖夫	高崎卸商社街 (協)	河相 健二	(協) 福山卸センター
阿部 純治	(協) 前橋問屋センター	田村 満則	(協) 広島総合卸センター
三上 裕司	(協) 川越バンテアン	山口 岩雄	(協) 徳島繊維卸団地
野村 泰豪	(協) 熊谷流通センター	伊与田 治彦	高知卸商センター (協)
池口 幸広	埼玉県南卸売団地 (協)	村嶋 猛弥	(協) 福岡卸センター
田中 良男	上田卸商業 (協)	谷川 浩章	鹿児島総合卸商業団地 (協)
前田 治基	(協) 山梨県流通センター	名嘉山 より子	沖縄県卸商業団地 (協)
山口 浩一	(協) 一宮繊維卸センター	以上 21 名	
＜商団連会長表彰＞ 特別功労者			
菊池 宏之	静岡県立農林環境専門職大学 教授		

令和5年度第2回事務局長会を全国町村会館（東京）で開催

令和6年3月15日（金）、東京都千代田区の全国町村会館において、令和5年度第2回商団連事務局長会が開催されました。会議には中小企業庁、独立行政法人中小企業基盤整備機構及び株式会社商工組合中央金庫の関連諸機関から多くのご来賓をお招きするとともに、全国各地から58団地61名が出席しての開催となりました。

午前の部では、薦永英明代表世話人（（協）ベイタウン尾道）の挨拶の後、全員協議会を行いました。

全員協議会の審議内容は、令和5年度事業及び収支報告(中間)、令和6年度事業計画案及び収支予算案、令和6年度会費徴収案が審議され、いずれも原案どおり承認されました。全員協議会終了後、中小企業庁、中小機構、商工中金、全国基金からそれぞれの施策について説明が行われ、続けて商団連事務局から各種報告が行われました。

昼食をはさみ午後は、独立行政法人中小企業基盤整備機構高度化事業部高度化事業企画課山本国博課長を交えて、「高度化事業・高度化資金の活用」についての意見交換が行なわれるとともに、会員組合の事例発表(卸商業団地機能向上支援事業)が行われました。

○会員組合の事例発表 (敬称略)

大阪メルカート協同組合	伊藤晋 専務理事	中小企業会館の更新と流市法緩和地区の街づくり構想
協同組合金沢問屋センター	川崎真人 専務理事	金沢流通会館の維持管理や今後の組合運営に関する調査



組合代表者の皆様の交代

※注 令和6年6月30日現在のご報告分を掲載しています。

会員組合の皆様の令和6年度通常総会が終了し、以下のとおり理事長の皆様の交代がありました。

【組合代表者の皆様】 **引き続きよろしくお願いします。** (敬称略)

組合名	前理事長	新理事長	会社名
(協) 旭川流通センター	浅田 寛	茶木 拓治	旭川計量機株式会社
(協) 八戸流通センター	野里 稗苗	松山 信彦	東北商運株式会社
(協) 仙台卸商センター	田中 善一	星合 邦生	富士塗料興業株式会社
(協) 山形流通団地	坂部 登	阿部 龍太	株式会社阿部玩具
千葉総合卸商業団地 (協)	近藤 茂行	田邊 裕常	福井電機株式会社
(協) 浜松卸商センター	中村 泰平	鈴木 明彦	スズヤ株式会社
大阪金物団地 (協)	水谷 良雄	川嶋 信也	株式会社川嶋
大阪機械卸業団地 (協)	赤澤 正道	西川 正一	西川産業株式会社
大阪南港鉄鋼流通 (協)	中嶋 秀一	武田 有広	三幸商事株式会社
(協) 神戸船用品センター	伊藤 喜久生	花田 斗志夫	亀喜工業株式会社
(協) 鳥取卸センター	渡邊 健次	盛田 眞理	株式会社モリックスジャパン
(協) 米子中央食品卸売団地	南 順三	畠山 広幸	株式会社さんれいフーズ
有田焼卸団地 (協)	山本 幸三	百田 憲由	株式会社百田陶園

商工中金からのお知らせ①

法人・個人事業主向けポータルサイト 「商工中金 Biz リンク」のサービスのご案内

リンクはこちらから ⇒ <https://www.shokochukin.co.jp/bizlink/>

企業の明日へと、^{つな}繋いでいく

法人・個人事業主さま向けポータルサイト
商工中金Bizリンク

ログイン

新規登録

サービスのご利用にあたって、[お困りの方はこちら](#)をご確認ください。

無料



商工中金は、お客さまの業務効率化や生産性向上をデジタルトランスフォーメーションの観点からサポートしていくため、「商工中金 Biz リンク」のサービスを展開しています。

本サービスは、お客さまと商工中金を結ぶ Web 上のプラットフォームシステムです。場所や時間の制約無く、様々なサービスを無料でご利用いただけることが特長です。

具体的には、取引内容照会や各種手続受付、お客さま同士の交流サイト等の便利機能に加え、ビジネスマッチングや経営診断サービス、その他情報入手等、経営課題解決をサポートするコンテンツを順次取り揃えてまいります。

POINT1 来店不要！オンラインで便利な機能が盛りだくさん！

- 取引情報照会や各種手続受付等に加え、ビジネスマッチングや各種経営診断サービス、その他情報提供等、お客さまの生産性向上・経営課題解決に役立つコンテンツを、PC・タブレット・スマホで時間や場所を選ばずにご利用いただけます。

POINT2 ポータルサイト活用によるお客さまに寄り添ったスピーディーな対応！

- 当サイト経由でのご依頼や、登録いただいた情報をもとに、よりお客さまに寄り添った対応を、よりスピーディーに提供させていただきます。

ご利用いただける方(以下のすべてを満たす方が対象となります。)

- ① 当金庫に普通預金口座または当座預金口座（いずれも円預金に限ります）を保有する法人または個人事業主の方。
- ② インターネットに接続できるパソコン・タブレット・スマートフォンをお持ちで、インターネット経由の電子メールが受信できる本人専用のメールアドレスをお持ちの方。

「ともに」を、あたらしく。



企業の未来を支えていく。
日本を変化につよくする。

安心と豊かさを生み出す
パートナーとして、
ともに考え、ともに創り、
ともに変わりつづける。



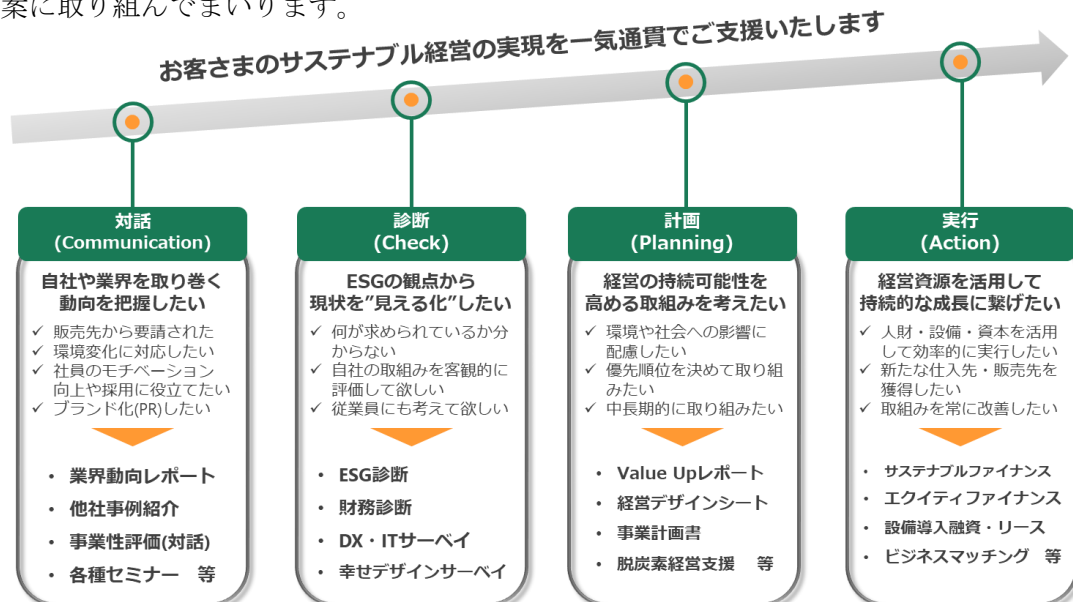
商工中金

本店 〒104-0028
東京都中央区八重洲2-10-17

商工中金からのお知らせ② 商工中金のDX支援の取組み

【商工中金のサステナブル経営支援】

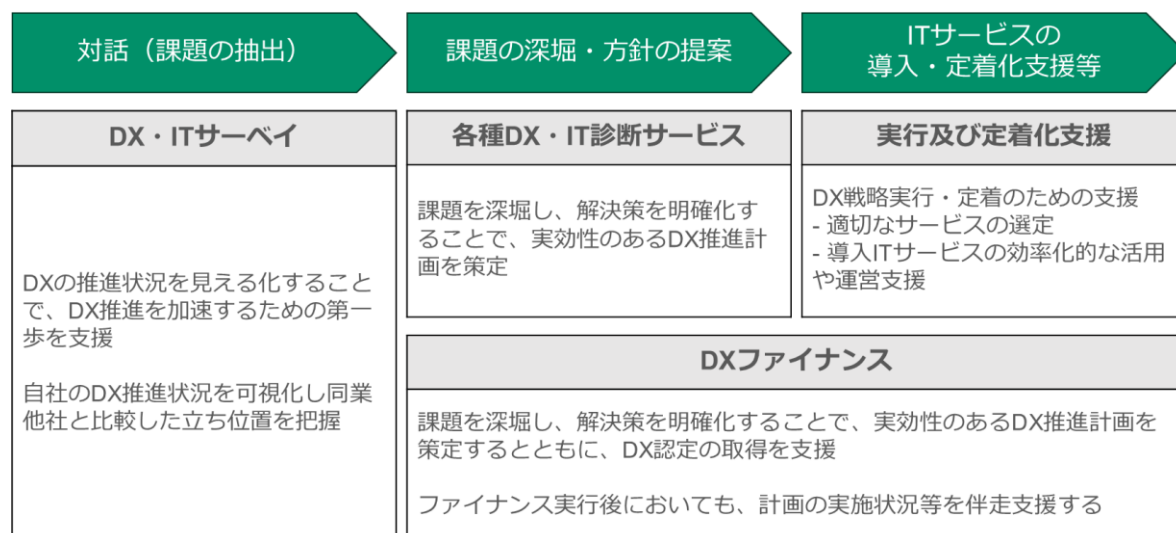
- ・脱炭素社会への移行、循環型社会の実現、自然災害リスクへの対応、人材不足への対応・従業員エンゲージメントの向上など、中堅・中小企業においてもサステナブル経営への取り組みは重要な経営課題となっており、また前向きに機会と捉え取り組むことで、企業価値の向上・事業の持続可能性を高める効果が期待できる取り組みでもあります。
- ・商工中金では、各種診断ツールも活用したお客さまとの対話を起点とし、ミッションに掲げている「安心と豊かさを生み出すパートナー」として、お客さまのサステナブル経営に関する経営課題の共有、戦略の共創、課題解決策のご提案に取り組んでまいります。



※商工中金経済研究所等の子会社のほか、boost technologies㈱等の提携会社がご提供の主体となる場合もございます。詳しくは担当者にお問合せ下さい。

【DX支援の取組み】

- ・人手不足や資源価格の上昇等、企業を取り巻く環境が変化するなか、中小企業においては、DX推進によって、業務効率化や生産性向上を図り、競争力を高めていくことが課題となっております。
 - ・一方、世の中は多くのデジタルツールで溢れており、まず何から取り組めばいいかなど、DX・IT化を進める上での悩みも多いと存じます。商工中金では自社の現在地を知り、DX活用のための社内体制整備の第一歩として「DX・ITサーベイ」を提供しております。「DX・ITサーベイ」を通じてお客様との対話を通じてニーズ・課題を共有・整理し、企業価値向上に取り組んでいます。
 - ・上記「DX・ITサーベイ」に加え、商工中金が持つ事業性評価のノウハウと、BIPROGY 株式会社を持つIT知見やノウハウを組み合わせ、DX推進支援にかかるコンサルティングサービス「DX・IT診断」を提供することにしました。経営管理や個別業務の観点などお取引先のニーズについて、重要課題とその解決策を明確化し、DX推進に向けた計画策定ならびに実行サポートをワンストップで提供してまいります。また今後は、中小企業におけるDX推進を一層加速させるべく、本コンサルティングサービスにファイナンス支援を付随させ、DX認定(※)の取得及び、その後のDXの実行支援を伴走して行う「DXファイナンス」の取扱開始も検討してまいります。
- ※「DX認定」とは、DX推進の準備が整っていると認められた企業を国が認定する制度です。
- ・商工中金は、事業性評価を起点にサステナビリティの観点で伴走支援を行い、中小企業の皆さまの持続可能な取組みをサポートしていきます。



会員組合の役職員の皆様 傘下組合員の経営者・従業員の皆様へ

〔提携先〕

あなたの未来を強くする

商団連福祉共済会からのお知らせ



昭和46年(1971年)に制度発足以来、半世紀以上にわたり、多くの皆様にご愛顧いただいています。

商団連福祉共済会は商団連に所属する会員組合の組合員及びその従業員並びに事務局役職員を対象に「商団連グループ保険(会社掛・ファミリープラン)」及び「3大疾病グループ保険(個人掛)」の運営を住友生命保険相互会社と提携し行っています。

商団連の福利厚生制度について

令和4年4月制度発足

(会社掛制度)

商団連グループ
保険
(会社掛)

弔慰金制度の充実

(個人掛制度)

商団連グループ
保険
(個人掛)

遺族の保障の充実

(個人掛制度)

3大疾病グループ
保険
(個人掛)

治療と仕事の両立

商団連グループ保険がお役に立っています

商団連グループ保険の令和5年度の保険金・給付金支払実績についてお知らせします。

令和5年度支払保険金・給付金は13件、1,829万円でした。

※内訳

- ①支払保険金(死亡+災害) 4件 1,800万円
- ②支払い入院給付金(事故・災害による入院) 9件 29万円

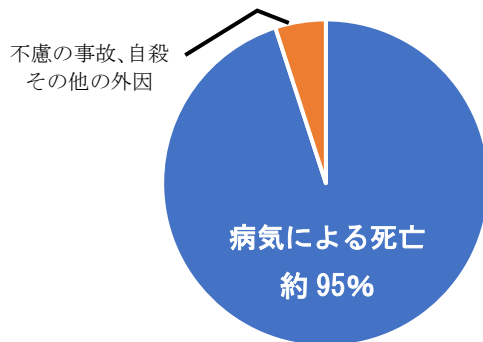
商団連で実施している商団連グループ保険は生命保険です。災害保障特約が付いたシンプルな保障ですが、病気死亡、災害死亡のどちらでも支払い対象となり、もちろん24時間保障ですので弔慰金の財源手当てにはピッタリの制度です。

さらに、商団連独自の祝金、見舞金制度を設けており、多くのご加入者にご利用いただいております。ぜひ一度お見積りをお申しつけください。

商団連グループ保険は、「弔慰金制度の裏付けとなる保障内容」となっており、「全国規模のスケールメリットで、お手頃な掛金を実現」しております。

※ご加入にあたっては、必ずパンフレットをご確認ください。

※日本人の主要死亡原因別割合



出典：厚生労働省「2021年 人口動態統計月報年計(概数)の概況」より住友生命にて加工作成

※令和5年度の保険金等支払い実績

死亡保険金4件 入院給付金9件

※令和5年度の見舞金支払い実績

(商団連独自制度)

通院見舞金21件 入院見舞金14件

結婚祝金18件 出産祝金29件

長寿祝金6件

《参考》慶弔見舞金制度について

「慶弔見舞金制度」は、企業が従業員やその家族に対して、祝い事や不幸な出来事の発生に際して金銭的な援助を行う制度です。令和2年に独立行政法人労働政策研究・研修機構が実施した「企業における福利厚生施策の実態に関する調査」によりますと、慶弔見舞金制度を導入している企業は86%を占めています。また、47%の企業が非正規雇用従業員に対しても慶弔見舞金制度を適用しています。

慶弔見舞金制度を導入することは、企業にとって多くのメリットがあります。慶弔見舞金制度の導入メリットを3点ご紹介します。

- メリット① 一定の範囲内の慶弔見舞金は非課税になります。
- メリット② 企業と従業員のエンゲージメント(結びつき)を高めることができます。定着率にも関わります。
- メリット③ 企業のイメージや採用活動にも深く影響します。従業員を大切にしているという企業イメージが付きやすくなり、企業の採用活動においてプラスの効果をもたらします。

次ページに「ご契約例」がございます。ご参考までにご覧ください。

住友生命からのご案内①

住友生命では商団連様ご加入の組合員様の福利厚生制度向上のために、さまざまな提案をさせていただいております。

商団連グループ保険（会社掛） 災害保障特約付団体定期保険 貴事業所の福利厚生・慶弔見舞制度として商団連グループ保険の加入をご検討願います。

安心の24時間保障

業務内外を問わず保障。災害保障特約がついているので
病気死亡のほか、不慮の事故による障害・入院も保障されます。

掛金は損金または必要経費
に算入できます。

スケールメリットを活かした手頃な掛金で必要な保障が準備できます。

1年ごとに収支計算を行い、剰余金が生じた場合は配当金が支払われます

〈過去3年間の配当金還付率〉※掛金から制度運営費を除いた保険料に対する還付率
R3年度約47%、R4年度約51%、R5年度約52%

<ご契約例>

役員・従業員合計21名で試算

合計月額掛金：11,235円

配当金を考慮すると実質月掛金は約6,828円（R5年度実績）

社長様



事業主 63歳 男性
主契約保険金額：500万円
月額掛金：4,355円



52歳男性
×5名

従業員 52歳 男性
主契約保険金額：100万円
月額掛金：499円
499円×5名=2,495円



43歳男性
×5名

従業員 43歳 男性
主契約保険金額：100万円
月額掛金：338円
338円×5名=1,690円



38歳男性
×5名

従業員 38歳 男性
主契約保険金額：100万円
月額掛金：300円
300円×5名=1,500円



27歳女性
×5名

従業員 27歳 女性
主契約保険金額：100万円
月額掛金：239円
239円×5名=1,195円

住友生命からのご案内②

個人掛制度の説明動画です。ぜひアクセスしてご視聴ください。



商団連グループ保険<個人掛>

従業員の皆様が掛金を負担しご加入いただく保険です。
住友生命から従業員の皆さまに説明させていただきます。

商団連グループ保険（ファミリープラン）

- 死亡または高度障害になった場合に保険金をお支払い（安心の24時間保障）その他災害保障特約あり。
- 医師の診査は不要です。
告知項目に該当が無ければお申込みいただけます。
- お手頃な掛金→33歳の方の掛金（月額）は
保険金額100万円あたり男性：276円 女性：239円

商団連3大疾病グループ保険（個人掛）

- がん（悪性新生物）・急性心筋梗塞・脳卒中になった場合※に保険金をお支払い（死亡や高度障害の保障はありません）。
- ※所定の条件に該当した場合
- 医師の診査は不要です。
告知項目に該当が無ければお申込みいただけます。
- お手頃な掛金→33歳の方の掛金（月額）は
保険金額100万円あたり男性：239円・女性：256円

商団連グループ掛金（保険金額100万円の場合）

75歳まで新規加入可能

保険金額	性別	保険年齢							
		15歳～35歳	36歳～40歳	41歳～45歳	46歳～50歳	51歳～55歳	56歳～60歳	61歳～65歳	66歳～70歳
100万円	男性	276円	300円	338円	402円	499円	635円	871円	1200円
	女性	239円	276円	296円	343円	399円	457円	546円	672円
保険金額	性別	71歳	72歳	73歳	74歳	75歳			
		1511円	1652円	1814円	2003円	2227円			
100万円	男性	1511円	1652円	1814円	2003円	2227円			
	女性	831円	905円	991円	1087円	1190円			

3大疾病グループ掛金（保険金額100万円の場合）

75歳まで新規加入可能

保険金額	性別	保険年齢							
		15歳～35歳	36歳～40歳	41歳～45歳	46歳～50歳	51歳～55歳	56歳～60歳	61歳～65歳	66歳～70歳
100万円	男性	239円	349円	379円	536円	756円	1,129円	1,643円	2,326円
	女性	256円	441円	531円	603円	722円	841円	1,072円	1,453円
保険金額	性別	71歳	72歳	73歳	74歳	75歳	■ご加入にあたっては必ずパンフレットをご覧ください。		
100万円	男性	2835円	3023円	3221円	3428円	3646円			
	女性	1718円	1813円	1913円	2017円	2125円			

■記載の年齢は、保険年齢を使用しています。保険年齢は、契約日*（2024年4月1日）現在の年齢を満年齢で計算し、1年未満の端数について6ヶ月を超えるものについては切り上げて、6ヶ月以下のものは切り捨てます。（*グループ保険は更新日に読み替えてください。）

■ご加入にあたっては必ずパンフレットをご確認ください。

住友生命からのお知らせ

～健康増進型保険 “住友生命「Vitality」”のお知らせ～

広告

健康が気になるあなたにお勧め

住友生命「Vitality」は、生命保険に加えて Vitality 健康プログラム
を利用することで、健康増進への取組みを応援する保険です。

未来を変えていく、健康増進型保険。



住友生命保険相互会社 公法人部 全国共済推進室

〒104-8430

東京都中央区八重洲 2-1-1 東京ミッドタウン八重洲セントラルタワー20F

TEL:03-6664-2947

“住友生命「Vitality」”スペシャルサイト
<https://vitality.sumitomolife.co.jp/>



※各項目の数値が高めの方(血圧:2019年の健診において収縮期血圧が140mmHg
以上160mmHg未満、血糖値:2019年の健診において空腹時血糖が110mg/dl以上
126mg/dl未満、LDLコレステロール:2019年の健診において140mg/dl以上180mg/dl未
満)を対象に、2019年(1月から12月受診分)と2022年(1月から12月受診分)
の健診結果を比較

POINT
1

意識が変わる

加入前よりも健康を意識するようになった **84%**

住友生命によるアンケート意識調査結果(n=44,505) 住友生命職員を除く

POINT
2

行動が変わる

1日あたり歩数の増加率 **+13%**

2018年9月～2021年1月に加入した会員の2023年1月末までの平均歩数

POINT
3

結果がでる

血圧が下がった※10mmHg以上 **53%**血糖値が下がった※10mg/dl以上 **47%**LDLコレステロールが下がった
※10mg/dl以上 **50%**

ご検討にあたっては設計書(契約概要)等をご確認ください

基金からのお知らせ

全国卸商業団地企業年金基金 令和5年度決算状況

令和5年度 年金経理 収支状況

(令和5年3月1日～令和6年2月29日 単位:百万円)

運用収益他 71	老齢給付費 359
掛金収入 1,068	脱退一時金 159
	遺族一時金 17
	業務委託費他 39
	責任準備金増加額 384
	当期剰余金 180
収入	支出

令和5年度 年金経理 財政状況

(令和6年2月29日時点 単位:百万円)

預貯金 2	責任準備金※ 1,989
未収掛金 184	未払給付費 29
年金資産 4,112	別途積立金 2,099
	当期剰余金 180
資産	負債

※責任準備金とは、将来の給
付のために現時点に必要な
積立金。

財源の超過額です。
健全な積み立て状態を
維持しています。

- ・全国卸商業団地企業年金基金は、卸団地で働くみなさまの退職後の所得の充実を図るため設立されました。
- ・令和6年2月末現在、672事業所、14,763人のみなさまにご加入いただいています。
- ・令和5年度は、1,061人に年金をお支払いするとともに、1,103人の退職者等に一時金をお支払いしています。

確定給付企業年金のメリット

- ▷ 掛金は損金算入できます。
- ▷ 積立金は年利1.5%(複利)で積み立てられます。
- ▷ 平準的に積み立てることで資金繰りが安定します。
- ▷ 従業員が給付を受ける際には、退職所得控除もしくは公的年金等控除が受けられます。
- ▷ 退職金積立のコスト負担が軽減できます。

新規加入を随時受付しています。ぜひ、加入のご検討をお願いいたします。

(お問合せ) 全国卸商業団地企業年金基金 TEL 03-3560-7017 FAX 03-3560-3054

〒107-0052 東京都港区赤坂5-1-31 第6セイコービル4階 ホームページアドレス(URL) <https://www.oroshikikin.jp>

令和6年度卸商業団地構造変化等対応支援事業は9組合採択決定

令和元年度から実施した「卸商業団地機能向上支援事業」につきまして、令和6年度から名称を「卸商業団地構造変化等対応支援事業」に変更し、基金を増額（5.4億円→9.5億円+4.1億円）、内容を一部見直し、期間を5年延長の上、装いを新たに実施することになりました。

本事業の目的

卸商業団地を取り巻く経済社会構造の変化等に対応し中小卸売業及び卸商業団地の活性化を図るため、卸商業団地における組合施設の建て替え、新規立地への移転、共同事業の再構築、防災・減災機能の向上、G Xへの対応及びD Xへの対応など、卸商業団地の機能強化と魅力向上のために行う事業の実施に関する調査研究や事業化調査、基本計画・詳細計画の策定等に対して支援することを目的としています。

1 助成対象事業

以下の2事業を実施するに当たって必要な調査研究、事業化調査、基本計画・詳細計画策定などの費用の一部を助成します。

①重点事業

防災・減災機能の向上、G Xへの対応（省エネルギーの推進等）、D Xへの対応（業務のデジタル化等）

②拠点機能強化事業

組合施設等の老朽化対策、建て替え及び新規立地への移転等、共同事業の見直し・再構築、空き物件の有効活用、行政及び組合員からの要請等に基づく機能強化、その他共同事業の機能強化への対応等

2 助成限度額 1, 500万円（下限100万円）

3 助成割合

①重点事業（単独）又は①重点事業＋②拠点機能強化事業	助成対象経費の4／5以内
②拠点機能強化事業	助成対象経費の2／3以内

令和6年度分につきましては、5月17日（金）から6月14日（金）まで公募受付を行い、7月19日（金）に選考委員会が開催され、9組合が採択されました（商団連ホームページに掲載中です）。

本事業の実施期間は令和6年度から最長5年間（取崩型基金のため、基金残高がなくなり次第公募終了）となります。来年度以降のご利用も是非ご検討ください。

以下の補助金の事業は令和6年度も実施しています。

①制度改正等の課題解決環境整備事業（旧専門家派遣等事業）

令和6年度も前年度に引き続き、「制度改正等の課題解決環境整備事業（旧専門家派遣等事業）」を実施しています。なお、令和5年度は14件の利用がありました。

本事業は、経済産業省から「中小企業連携組織対策推進事業費補助金」の交付決定を受け、商団連が、会員組合の様々な課題を解決し、適正な事業活動ができる環境を整備するため、専門家を派遣し、講習会を開催する等の費用を支援するものです。

過年度のテーマは、事業承継、災害対策、働き方改革、労働問題（ハラスメント対応）、女性活用、D X・I T活用等多岐にわたる分野で活用されています。今話題の「C h a t G P Tの業務活用セミナー」を開催したケースもご紹介します。組合において、課題解決のため専門家を招き講習会等の実施を予定している場合は、是非ご利用ください。

②事業環境変化対応型支援事業（インボイス制度の導入支援）

商団連では、経済産業省から「事業環境変化対応型支援事業費補助金」の交付決定を受けて、令和5年10月から実施の「消費税の適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）」の理解促進を図るための支援を前年度に引き続き実施しています。なお、令和5年度は9件の利用がありました。

会員組合の皆様が、所属組合員に対し、インボイス制度の理解促進を図るために講師（税理士等）を招き講習会等の開催を行うものにつき、商団連が支援するものです。なお、今年度から所属組合員に対する個別相談の実施、所属組合員に対する税理士の派遣も可能となりました。是非ご利用ください。

※商団連事務局から（お願い）

「制度改正等の課題解決環境整備事業」、「事業環境変化対応型支援事業」のいずれも申込が可能となっています。今まで当制度を利用したことのない会員組合の皆様も是非お申込みをご検討ください。

商団連会員サポートセンターの活用をお願い

商団連では会員組合が抱える様々な課題の解決や活性化を支援するために、関係各機関（中小企業庁、中小機構、商工中金、全国中央会及び顧問弁護士等）と連携して、「商団連会員サポートセンター」を設置しています。

本年4月から会員組合及び所属組合員の皆様向けに「商団連から耳寄り情報」の提供を開始しています。今後、関係各機関から入手した各種情報（補助金、セミナー、IT・DX、販路開拓等）をタイムリーに皆様にお伝えしてまいります。

また、商団連では「建築ニーズ」等に対応するために準大手ゼネコン「高松建設株式会社」及び不動産鑑定会社の「株式会社コスモシステム」と提携しています。会員組合に限らず、所属組合員の皆様、役員の皆様も是非、活用をご検討ください。

お問い合わせは商団連会員サポートセンター宛にご連絡ください。お待ちしております。

高松建設株式会社(ゼネコン準大手)のご紹介

※対象エリアは首都圏、近畿圏、中京圏対象



商団連はゼネコン準大手の「株式会社高松コンストラクション(中核 高松建設株式会社)～東証プライム市場上場」と業務提携をしています。卸団地制度が創設され 60 年が経過しました。長い年月の経過により、団地の施設は老朽化、耐震、アスベスト対応など様々な問題が生じております。会員組合の皆様に限らず、所属組合員・オーナー(経営者)の皆様からのご相談・ご紹介をお待ちしております。

高松建設株式会社 概要

(大阪本店) 大阪府大阪市淀川区新北野 1 丁目 2 番 3 号

(東京本店) 東京都港区芝 4 丁目 8 番 2 号

創業 1917 年 10 月 会社設立 1980 年 11 月 資本金 50 億円

売上高 3,126 億円(グループ合計) 社員数 4,892 名(グループ合計)

HP (高松建設) <https://www.takamatsu-const.co.jp>

(グループ) <https://www.takamatsu-cg.co.jp>

※高松グループは、持株会社である株式会社高松コンストラクショングループと、不動産有効活用の高松建設、大型土木・建築の青木あすなろ建設、海洋土木のみらい建設工業等、合計 19 社からなる建設業の専門企業集団です。

株式会社コスモシステム(不動産鑑定会社)のご紹介

※対象エリアは全国一円

不動産鑑定評価書の活用方法(案) 不動産鑑定評価書はこのような場面でお使いいただけます。

○M&A や事業承継

ex) M&A や事業承継の際に「第三者の意見が必要」と指導を受けました。

企業買収や事業承継を行う場合、その企業が保有する不動産の時価を把握する必要があります。

この時価を算定する際に不動産鑑定評価が必要となります。

○親族間や同族間での売買や交換

ex) 同族の個人間、関係会社間での不動産取引を行ないたいが、注意すべき点は？

同族間などの不動産取引では、取引価格に恣意性があると見られやすいため、鑑定評価に基づく適正な価格での取引であることを証明できます。

○固定資産の減損会計処理

ex) 契約更改時の交渉材料として活用する。

契約の更改に伴い賃貸料の妥当性を検証する。今現在の賃貸料の相場や事例を求め、賃料更改時の交渉材料としてお使いいただけます。

不動産鑑定・調査

COSMOSYSTEM

信頼と実績

2023年度実績 **4** 万件

全国9拠点のネットワーク

札幌 仙台 東京 名古屋 大阪 京都 広島 福岡 松山

お問合せ 東京本社 03-6261-2361 (代) 担当 榎本

商団連会員ネットワークを活用した販路開拓事業 ※次回以降も引き続き掲載を募集しております。

ケンシヨー食品株式会社 (高知卸商センター 協同組合)

当社は昭和22年から半世紀以上に亘り、調味料の製造をして参りました。

昭和55年からは、本物の味にこだわった自然の旨味のある調味料を作るため、高知県内の契約農家の方に丹精込めて作って頂いた野菜を使用し、食品添加物を使わないで、細心の注意を払ってソーストマトケチャップ、タレ等を製造しています。

また、平成7年に高知県が力を入れて研究してきました室戸岬沖海洋深層水の民間への分水が始まり、当社もぼん酢しょうゆ、ソースを商品化することが出来ました。安心・安全な調味料をどうぞご愛用頂けますようお願い致します。

販売先は全国の食品卸、デパート、スーパーマーケット、生協、通信販売、インターネット販売と幅広く展開しています。

【お問い合わせ先】

ケンシヨー食品株式会社 製造部 担当 斉木晃

住所 〒781-8132 高知県高知市一宮東町1丁目30-5

電話 088-845-1050 FAX 088-845-2227

HP <https://sauce-kobo.com/>

※ホームページにメールフォームがございます。

～商品のご紹介～

ケンシヨー

ももたろうトマトケチャップ 250g



室戸海洋深層水塩と種子島産砂糖、国産では手に入りにくい香辛料以外はすべて国産にこだわり素材のうまみのみで丹念に炊き上げました。高知県産「桃太郎」トマトの甘みを生かした、日本人の口に優しいトマトケチャップです。

※ギフトセットもございます。



商品の紹介はこちらのページにございます。↓↓↓↓



<https://sauce-kobo.com/index.html>

有田焼卸団地協同組合 (アリタセラ (Arita Será))

当組合は、昭和48年8月県下主要産業の陶磁器を扱う産地卸業者とその関連企業が集まり、業界の改善発展と組合員事業の安定合理化を図るため設立されました。

アリタセラ (Arita Será) は、有田駅から車で5分ほどの小高い丘の上に広がる、有田焼専門店が軒を連ねるエリアの総称です。約2万坪もの敷地に、日用食器、贈答品、業務用食器、高級美術品などの陶磁器を扱う22の店舗の他、ギャラリーやホテル、レストランがあり、年中無休で営業しています。



アリタセラメインストリート

【お問い合わせ先】

有田焼卸団地協同組合 担当 川尻和彦

住所 〒844-0024 佐賀県西松浦郡有田町赤坂丙 2351-169

電話 0955-43-2288 FAX 0955-43-2289

HP <https://www.arita.gr.jp/>

※ホームページにメールフォームがございます。

～商品のご紹介～ 「匠の蔵シリーズ」

「匠の蔵」シリーズは、有田の窯元と連携したものづくりプロジェクトから生まれました。すべての作品が、度重なる試行錯誤の末に作り上げられた、至極の逸品です。

至高の焼酎グラス



極上のカレー皿



プレミアムビアグラス



至高の徳利&盃



SAKEGLASS



・卸団地制度創設60周年記念式典において、受賞者の皆様に記念品としてプレミアムビアグラスを贈呈しています。
・「記念のお品」「お祝いのお品」等でご活用ください。

北から南から①

～会員組合の皆様の情報をお届けします～

令和6年春の褒章・勲章

商団連会員組合の理事長が褒章2名、勲章2名受章される

祝

令和6年春の褒章・勲章の受章者が閣議決定し、それぞれ発令されました。長年にわたり、地域経済の発展に大きく貢献された皆様が受章されています。

商団連の会員組合の理事長では次の皆様が受章されました。誠にありがとうございます。

(敬称略)

褒章・勲章の種別	お名前	主要経歴
黄綬褒章	佐藤 善彦	現 株式会社渡清 代表取締役社長 現 全国建設室内工事業協会 常任理事 (同 東北支部 会長) 現 南東北総合卸センター協同組合 理事長
黄綬褒章	伊藤 哲	現 株式会社大和工機 代表取締役社長 現 協同組合静岡流通センター 理事長
旭日双光賞	奥田 耕策	元 岸和田商工会議所 副会頭 現 一般社団法人大阪卸商連合会 副会長 現 大阪府食品卸同業会 副会長 現 泉州卸商業団地協同組合 理事長
旭日小綬章	小正 芳史	現 鹿児島県中小企業団体中央会 会長 現 鹿児島総合卸商業団地協同組合 理事長 現 商団連 副会長



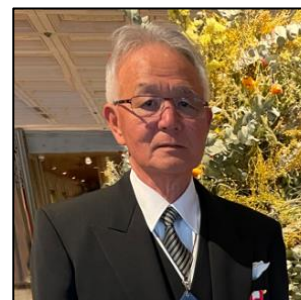
佐藤善彦氏



伊藤哲氏



奥田耕策氏



小正芳史氏

創立60周年を記念し、市児童会館に最新エアホッケー台を寄贈 (協同組合帯広卸売センター)

協同組合帯広卸センターは令和5年に組合創立60周年を迎えたことを記念し、帯広市児童会館に子どもたちの人気を集める遊具エアホッケー台を寄贈しました。

帯広市児童会館は科学技術がますます進展する中、次代を担う青少年が科学に関心をもち、物事を科学的に考える力を養い、また、寝食をともにする宿泊学習を通して、友愛や協調の精神を育み、健康で豊かな人間性を培うため、昭和39年に児童文化センターと青少年科学館の機能を併せ持つ社会教育施設として開設された施設です。

令和6年6月22日、お披露目セレモニーが開催され、高田晃一理事長は「将来の担う子どもたちのコミュニケーションや親子の絆を育む場として利用してほしい」と多くの利用を期待する挨拶を行いました。

地元新聞にも大きく掲載され、協同組合帯広卸売センターを改めて地元に応える場となりました。



高田理事長はじめセレモニーに出席した皆様方

北から南から②

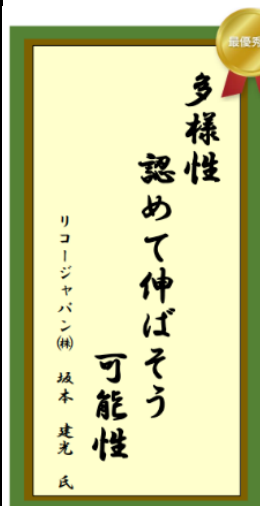
問屋町SDGs標語コンクール開催(協同組合青森総合卸センター)



協同組合青森総合卸センターではSDGsを推進するため、2020年度にSDGs推進委員会を設置し、委員会の検討の中で、2021年度を「SDGs元年」と位置づけ、SDGsを意識した団地運営に取り組むことを目標として掲げています。

そのSDGs推進活動の一環として、令和5年7月5日～10月20日まで「問屋町SDGs標語コンクール」を開催しました。コンクールには組合員及び団地内関連企業の従業員から69名123件もの数多くの応募があり、委員による選考の結果、最優秀賞1点、優秀賞10点が選出されました。

令和5年12月12日(火)に問屋町会館で行われた表彰式では、鷲尾企画情報委員長から受賞者へ表彰状と記念品が手渡されました。なお、受賞作品は、問屋町会館ロビーや組合ホームページで公開されています。



掲示風景



受賞者の皆様

悲願の北大阪急行電鉄南北線延伸線開業(大阪船場繊維卸商団地協同組合)

令和6年3月23日、北大阪急行電鉄南北線延伸線が開業し、大阪船場繊維卸商団地協同組合に隣接して箕面船場阪大前駅が開設されました(箕面船場阪大前駅と当組合のCOM2号館は地下通路でつながっています)。

北大阪急行電鉄南北線はOsaka Metro 御堂筋線に相互乗り入れしており、新大阪、梅田、なんばまで乗り換えなしで行けるようになり、団地組合の交通の利便性は大きく向上しました。延伸構想が掲げられてから56年という長い道のりを経ての開業だけに組合・組合員一同の悲願が達成できたと喜びもひとしおです。

現在、箕面船場阪大前駅周辺は、「文化芸能・国際交流拠点」、「健康寿命の延伸・ヘルスケア拠点」として、新たなまちづくりが大規模に進められています。団地組合及びその周辺も今後大きく変貌を遂げていくことが確実であり、更なる発展を期待しているところです。



最寄りの箕面船場阪大前駅 駅前



開業記念式典



ホームの駅名表示※



延伸ポスター※ (※提供：北大阪急行電鉄)

商団連事務局からのお願い

「機関紙 商団連」に記事を書かせませんか?

商団連では、「機関紙 商団連」の次号(令和7年新春号)以降も、会員組合の皆様の記事を掲載していく予定です。団地内トピックス(例えば、周年行事開催、組合会館落成、地元新聞での団地組合紹介、特徴のある共同事業、地域貢献の取組等)があれば、商団連事務局までお知らせください。

商団連会議日程のお知らせ

確定している会議日程をお知らせします。
是非ご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

【全体】

日 付	内 容	会 場
令和6年 9月12日 (木)	第1回事務局長会議	幹事団地 (協) 札幌総合卸センター
令和6年11月18日 (月)	トップセミナー(商工中金共催)※	KKRホテル東京
令和6年11月19日 (火)	全国卸団地理事長懇談会 ※	KKRホテル東京
令和7年 1月16日 (木)	新年賀詞交歓会及び新春セミナー	ホテル雅叙園東京
令和7年 1月17日 (金)	第2回事務局長会世話人会	未定
令和7年 3月13日 (木)	第1回福祉共済会幹事会	商団連会議室
令和7年 3月14日 (金)	第2回事務局長会議	全国町村会館
令和7年 6月24日 (火)	第58回通常総会	ホテルニューオータニ

【ブロック会議】

日 付	エリア	幹事団地
令和6年 9月26日 (木)	北海道ブロック会議	(協) 帯広卸売センター
令和6年10月 4日 (金)	東北ブロック会議	(協) 青森総合卸センター
令和6年10月10日 (木)	関東ブロック会議	(協) 下館総合卸センター (協) 土浦総合流通センター
令和6年10月15日 (火)	中部ブロック会議	(協) 高山卸商業センター
令和6年10月17日 (木)	中四国ブロック会議	高知卸商センター (協)
令和6年11月28日 (木)	近畿ブロック会議	大阪機械卸業団地 (協)
令和6年12月 5日 (木)	九州ブロック会議	(協) 長崎卸センター

トップセミナー（商工中金共催）・全国卸団地理事長懇談会開催のお知らせ

令和6年11月18日（月）にトップセミナー（商工中金共催）、翌日の令和6年11月19日（火）に全国卸団地理事長懇談会をKKRホテル東京（東京都千代田区）で開催が決定しています。

トップセミナー（商工中金共催）では第1部講演（多摩大学特別招聘教授、経済学者 真壁昭夫氏）、第2部講演（一般社団法人日本刑事技術協会代表理事 森透匡氏）の後、株式会社商工組合中央金庫関根正裕代表取締役社長をはじめとする商工中金の役職員の皆様との懇談会を予定しています。

また、翌日の全国卸団地理事長懇談会では、全国の卸商業団地のトップの皆様にお集まりいただき、意見交換の場を設けます。地域（ブロック）を超えての理事長の交流を図りたいとの会員組合の皆様の要望にお応えしたものです。奮っての参加をお待ちしております。

（編集後記）

毎朝、片道1時間、通(痛?)勤電車に乗り、赤坂の事務所に通っていますが、最近感じることは、朝の早い時間帯（7時台）の乗客は中高年と高校生が大部分を占め、20～30歳台と思われる乗客が非常に少ないということです。働き方改革の影響?在宅勤務の増加?等の要因はあると思いますが、首都圏でも若年労働者の減少は顕著な感じがします。酷暑の夏もこれから本番を迎えます。夏バテなどなさらないよう、くれぐれもご自愛くださいませ。（原田）

経営者ならではの悩みを、
相談できる場所があります。

- 創業
- 販路拡大
- 生産性向上
- SDGs
- 人材育成
- 事業継続(BCP)
- 事業承継



ご相談は、お近くの中小機構の窓口へ。

中小機構



中小機構 お問い合わせ先一覧 本部:TEL.03-3433-8811 北海道本部:TEL.011-210-7470 東北本部:TEL.022-399-6111
関東本部:TEL.03-5470-1509 中部本部:TEL.052-201-3003 北陸本部:TEL.076-223-5761 近畿本部:TEL.06-6264-8611
中国本部:TEL.082-502-6300 四国本部:TEL.087-811-3330 九州本部:TEL.092-263-1500 沖縄事務所:TEL.098-859-7566

